全日本空手道選手権大会 西岡七夏さん 優勝

８月２２・２３日、京都府立体育館で開催された２０１５全日本空手道選手権大会（７歳女子・組手の部）に、西岡七夏さん（土佐山田町西本町）が出場し、見事優勝しました。これは、今年４月に東京で行われた**国際親善空手道選手権大会**での優勝に引き続いての快挙です。

七夏さんは、先に空手を始めていた兄に憧れ、６歳から空手を習い始めました。稽古がつらく、泣きながら練習したこともあったそうですが、厳しくも楽しい練習の成果を発揮し、最高の結果を出すことができました。

▲表彰状を手にした西岡七夏さん

山田ジュニアーズ優勝

８月１５日・１６日の２日間、香長支部９チーム（市内からは３チーム）の参加により、**第１０回香美市少年野球大会**が土佐山田スタジアムなどで開催されました。懸命なプレーと応援による熱戦が繰り広げられ、山田ジュニアーズが優勝を果たしました。

また、山田ジュニアーズは、８月８日に県内５７チームが参加して開幕した**第３７回葉山センダン杯**に出場し、３位入賞しています。

のびのび青空キャンプ

７月２３日から２８日にかけて、ほっと平山（土佐山田町平山）で、**高知・のびのび青空キャンプ in 香美**が開催されました。

このキャンプは、東日本大震災を機に高知県へ避難・移住してきた家族らの主催で、昨年に続き４回目。福島第一原発事故の放射線被害に不安を持つ東北・関東地方在住の親子のために、短期間の保養キャンプが実施されました。福島や宮城、避難先の東京から、１０家族３１人（大人１０人・子ども２１人）が参加し、バーベキューや川遊びを楽しみました。

いざというときに備えて

▲ＡＥＤの使い方や心臓マッサージの方法を再確認！

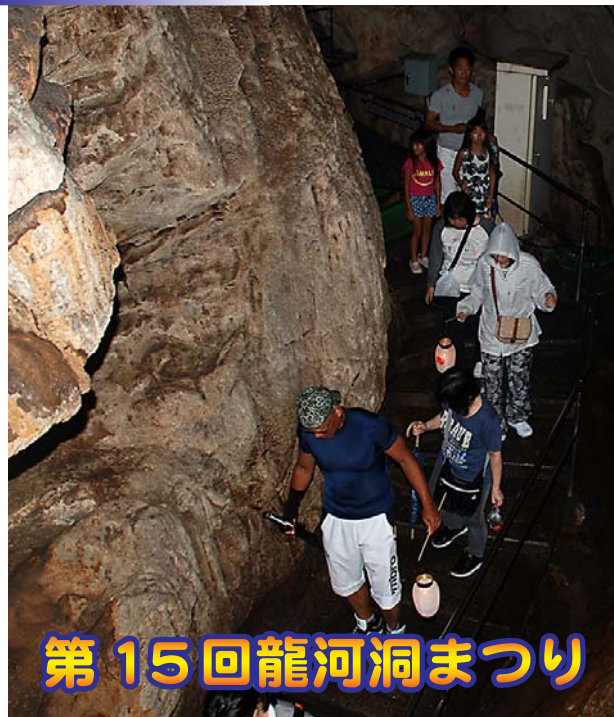
８月３０日、高知県南海トラフ地震対策推進週間に合わせ、**香美市自主防災組織みんなで避難訓練**が行われました。

朝９時の消防サイレンを合図に、炊き出し訓練や防災資機材の点検など、市内７５の防災会がそれぞれ計画した訓練を行いました。また、この日に合わせ、香美市役所では職員を対象に救急救命講習を行い、いざというときのための訓練を実施しました。

星と映画とミュージック

９月１２日、健康センターセレネ広場で、**かほく星空劇場**が開催されました。これは、香北町青年団が主催して今年初めて行われた野外イベントです。

広場のステージで日暮れを前に始まったサンセットライヴでは、**高知工科大学ＪＡＺＺ研究会Ｔｈｅ Ｓｅｖｅｎ Ｓｈａｎｋｓ**が会場を盛り上げた後、**ディアズ**が登場。洋楽やフォーク、懐メロなど多様な音楽を披露し、その歌声で観客を魅了しました。そして日が沈み、ステージに設営された幅１０㍍のスクリーンで野外映画の上映がスタート。会場にはキャンドルの明かりがともり、温かな雰囲気の中、**ナニー・マクフィーと空飛ぶ子ブタ**が上映されました。

会場では、グルメ屋台や体験ブースも設けられ、訪れた多くの来場者が、香北の夜に行われたオシャレなイベントを楽しみました。

第１５回龍河洞まつり

８月２９日、龍河洞で**第１５回龍河洞まつり**が開催されました。会場では、フリーマーケットやスタンプラリー、ステージイベントなどが行われ、大勢の人出でにぎわいました。

この日の入洞者数は1，１７８人で、夕方には洞内の照明を落とし、ちょうちんを持って入洞する暗やみ体験ツアー（無料）が行われ、親子やカップル４８６人が参加しました。

フィナーレに行われた打ち上げ花火の大きな音が山間にこだまし、大輪の花火に観客からはたくさんの拍手が送られました。

姉妹都市交流だより

積丹町へ 小学生が交流の輪

８月２０日から２３日にかけて、香美市内の小学５・６年生１１人が、３泊４日の日程で北海道積丹町を訪問し、交流を深めました。

楽しみにしていた美国小学校との交流では、香美市との気候や人口の違い、香美市のおすすめの場所を紹介しました。その後の給食交流では、一気にお互いの距離が縮まり、笑顔で話をする姿が見られました。民泊先では、家族の方が温かく迎えてくれて、バーベキューや花火をして楽しい時間を過ごしました。子どもたちは今回の交流で、積丹町の人たちと触れ合い、『人の優しさ』を強く感じることができたようです。